



活動報告

》魁会では、月に一度定例会を開き、活動行事について様々な意見交換行っております。
今年度の活動内容は以下のとおりです。

- 4月20日 今年度の活動内容について
- 6月22日 定例会
- 6月29日 藤花会四部会出席
- 7月27日 定例会
- 8月31日 定例会 総会・開学10周年記念行事について
- 9月14日 定例会 魁祭野菜市打合せ
- 10月 5日 定例会 魁祭野菜市、会報誌打合せ
- 11月 2日 定例会 会報誌打合せ 総会・開学10周年記念行事について
- 11月22日 定例会 会報誌打合せ 総会・開学10周年記念行事について
- 12月 7日 定例会 総会・開学10周年記念行事について

魁会新役員紹介



この度、新しい5名が魁会役員に加わるようになりました。よろしくお願いたします。役員は随時募集中です！一緒に同窓会活動をやりませんか？我こそはという方はご連絡お待ちしております。

《連絡先》TEL: (0836) 38-0513

7期生 新役員

児童発達学科：矢田部 真帆、山根 あずさ
 福祉心理学科：山際 達也、松原 あずさ
 看護学科：藤井 大介



お知らせ

》第4回宇部フロンティア大学・大学院同窓会（魁会）総会および大学創立10周年記念講演会のご案内（詳細は別添の「ご案内状」をご覧ください）

【日時】平成25年2月10日（日）14時30分～
【場所】国際ホテル宇部

記念講演は、花野裕康先生を講師にお迎えする予定です。一人でも多くの魁会（同窓会）会員の皆様にお会い出来ることを役員一同心待ちにしております。

演題 「空気なんて読まずに笑っとけ！ ：コミュニケーション過剰社会の功罪」

講師 花野 裕康氏



【プロフィール】

1966年 福岡市生まれ

出身：九州大学大学院文学研究科
社会学専攻博士後期課程単位
取得退学

専攻：理論社会学、社会問題論

職歴：宇部フロンティア大学専任教員を経て、現在渡り鳥講師
(いくつかの大学の非常勤講師)

著書

『社会学辞典』（共著、2010年、丸善）、
『社会学のアーリーナヘ』（共著、2007年、東信堂）、
『はじめて学ぶ社会学』（共著、2007年、ミネルヴァ書房）等。

》氏名、勤務先、住所など変更となった際は、魁会事務局までご連絡ください。

《連絡先》

〒755-0805 宇部市文京台二丁目1-1
宇部フロンティア大学内 魁会事務局
TEL:(0836) 38-0513
E-mail:sakigakekai@frontier-u.jp



編集後記

寒さが厳しくなってきましたが、皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。第七号となる今回の会報誌は、再び「同窓生の声」の記事をボリュームアップして執筆していただきました。お忙しい中、快く原稿依頼に応じていただいた会員の方々に深謝いたします。また、この度新しい企画として、「在学生の声」を執筆していただきました。皆様が友・先生・事務の方たちと濃い数年をすごした学び舎で、後輩たちはキャンパスライフを謳歌しています。懐かしんでいただけたら幸いです。

1年に1回の会報ですが、同窓生のつながりを大事に企画してまいりたいと思います。

最後になりましたが、今年もご多幸ありますようお祈りいたしております。

魁会役員一同



理事長に就任して

学校法人 香川学園 理事長 神谷 晃

私は平成22年4月から人間社会学部の教授として宇部フロンティア大学に着任し、前任の山田先生の後を受け継ぎ、平成24年7月4日から理事長となりました。平成元年～22年3月までは、山口大学病院に勤務し、病院長補佐や副病院長などを務め、病院経営や労務管理並びに医療安全を担当してきました。フロンティア大学の経営面での基盤強化と優秀な教職員の人材の確保に全力を尽くして行きますので、宜しくご支援の程、お願い申し上げます。

同窓会の皆様には平成23年8月の同窓会総会と平成24年10月の魁祭の折の同窓会茶話会でお目にかかり、卒業後の成長の跡を拝見し、頼もしく感じています。この場の話し合いで開学10周年式典が話題になっていたように、フロンティア大学も設立後10年を経過し、人間社会学部は7回、人間健康学部も2回の卒業生を送り出し、同窓会の会員も少しずつ増えてきました。同窓会名簿の充実と卒業生相互の連携により、お互いの力に

なる組織へ発展して行くことを願っています。

学校法人香川学園では現在、学園附属のメンタル・ヘルス・クリニック「文京クリニック(仮称)」の立ち上げ(平成25年4月開院予定)に向けて動いています。大学院の臨床心理士養成のための実習・実践の場としての活用とともに、指導教員の臨床経験のさらなる蓄積のための活用や、福祉心理学科および看護学科学生の見学実習の場として活用したいと考えています。

「魁魂(さきがけだま)：フロンティア・スピリッツ」は、『開拓者精神』と訳されていますが、開学後の年月が少ない分(先輩達が少ない分)、卒業生達の動向は殆ど全てが「開拓者」となります。「魁会(同窓会)」を含めた宇部フロンティア大学の出身者の底力を示せるように、学園としても多方面で応援して行きたいと思っています。

最後になりましたが、同窓生の益々の活躍を期待すると共に、母校への更なるご声援、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



「魁会」は会員と母校の絆のシンボル



宇部フロンティア大学
学長 左利 厚生

「魁会」会員の皆さま、お元気にご活躍のこととお慶び申し上げます。

宇部フロンティア大学のホームページで河村修司同窓会会長の挨拶を拝見しますと2006年に宇部フロンティア大学・大学院同窓会「魁会」が発会したとあります。今年で7年目を迎える若い同窓会ですから、会員数も少なく、小規模ですが、皆様若々しく、2011年8月28日に本学食堂で開催された同窓会では各方面でご活躍の卒業生の皆様とお会いすることが出来、大変心強く思いました。

同窓会の役割は「会員相互の親睦・交流を図るとともに、母校の隆昌を支援し、会員の相互の研鑽に寄与する」ことで、「魁会」は会員の皆様と母校の人々をつなぐ一つの組織です。この人々の繋がり・絆を呼び起こしてくれた出来事が、一昨年3月の東日本大震災でした。そしてこの震災経験は、人々を救ってくれたのは組織化された社会の仕組みではなく人と人との繋がりであり、絆であることを私たちに再認識させてくれました。

これこそが宇部フロンティア大学の建学の精神に謳われている「人間性」です。「人間は気高くあれ、情け深くあれ、優しくあれ、これが私たちが知る一切のものから人間を区別する」のゲーテの言葉にありますように、当大学の建学の精神で培われた人間性豊かな同窓会員の皆様が社会へ出て行き、活躍されることで我が国は一層人間性ゆたかな社会へと熟成されてゆきます。一方、同窓会の一員としての皆様には、母校は学生時代の思い出で繋がる集団の「母港」です。そして「魁会」は無限の将来性を信じて勇気と情熱を持って母校を飛び立っていった会員の皆様の古巣への本能的愛着のシンボルとなります。

ところが今、我が国はこのような感傷的言葉に酔っている時ではなく、東北大震災に加えて、外国の不況に端を発した経済津波が押し寄せており、我が国は今までにない危機に直面しており、大学もその影響を余儀なくされています。このような折にこそ人と人の繋がり・絆が力を発揮します。その一つが同窓会です。同窓会誌「さきがけかい」の第3回総会報告に「宇部フロンティア大学・大学院の歴史は10年、20年、30年と果てしなく未来へつながり、広がる」とあります。そのためには「魁会」は価値観が多様化するなかで、幅広い会員の要望に応えるべく、相互の連携を密にしたネットワークの構築が必要です。さしあたり、本学ホームページの同窓会の部に魁会のメールアドレスがあります。会員の皆様にここを情報提供や、意見交換の場として積極的に利用していただき、「魁会」を基盤として、大学と同窓会の間強い連帯感が築かれることを期待しております。

文末になりましたが、あらためて東日本大震災に遭われた方々にお見舞いを申し上げるとともに、早い復旧・復興を心からお祈りいたします。



在学生の声

藤重 美沙

はじめまして、福祉心理学科2回生の藤重美沙です。

私には「レミー」というあだ名があります、よろしくお願いします。

今、私はf-clovers (障害児の発達支援) やBBS、災害支援活動団体すたんどあつぷ、学生会に所属して先輩方や他学科の同級生、後輩達との接点が増え、大学生活を以前より楽しめるようになりました！

私は欲張りなので国家資格のW取得を目指しているの、勉強する時間が必要になり忙しい気持ちもありますが、サークルや委員会に入ることとても充実しています。先輩方が作り上げてくれたサークル等が今でも継続していて、本当によかったし、おかげとても楽しいです！ありがとうございました！

【魁祭 野菜市報告】



今年も第11回魁祭は、昨年同様あいにくの雨のスタートとなりましたが、盛況となりました。毎年恒例の同窓会野菜市も、開店前から沢山の地域の皆様に足をはこんでいただき、役員が声かけをしなくても順番に並んでいただいております。「野菜市は、本当に定着している！」と実感しました。雨天との兼ね合いで、初日に殆ど完売状態となり、2日目は地域の皆様に満足いく品揃えにできなかったことが心残りです。

地域の皆様から「昨年は〇〇があったけど？」「これはどうやって食べるの？」など気軽に話しかけていただくことで、ニーズを知ることができ、来年への参考になりました。年々、野菜市は、皆様の温かいお言葉でステップアップさせていただいております。

いつも快く、美味しいお野菜を提供して下さる農家様をはじめ、今年は個人で作られているお野菜を提供していただきました。同窓会野菜市は、地域の方たちに支えられ、応援されることで、「地域貢献」の機会を得ていると思えました。

また、同窓生の皆様が遊びに来て下さることが役員のパワーとなります。来年も心からお待ちしております。



魁祭当日の様子



同窓生の声

同窓生6人に
ききました!

仕事は? プライベートは? 同窓生の今をインタビュー!



櫻井 康之

大学院人間科学研究科
第7期修了

4月から宮崎市で働き始め、早いもので8ヶ月が過ぎました。見知らぬ土地で不安がいっぱいでしたが、職場の方にも同期にも恵まれ、新しい生活を満喫しています。

仕事は病院付属のフリースペースにて主に過ごしています。思春期の子どもたちとフリーな時間を過ごしたり、活動プログラムに参加したりと充実した毎日です。また、病院やクリニックにて心理面接・検査などを行うこともあり、老若男女幅広く経験させて頂いています。

初めての病院勤務なので、医師や他職種との連携の在り方など手探りな事も多いですが、様々な視点から考えることができ、勉強の毎日です。

まだまだ初心者のひよっこですが「I am OK, You are OK,」を忘れずに1人前目指して頑張ります。



白松 佳奈

大学院人間科学研究科
第7期修了

私は現在、情緒障害児短期治療施設で心理士の仕事をしています。施設では、面接の時間もありますが、心理士も生活場面に入り、指導員と同じ仕事もします。面接室以外で心理士として何が出来るのか、どう児童に接すれば良いのか等迷う場面が多く、また、児童と接する中で、様々な感情を掻き立てられる事もあり、その感情がどこから来るのか、誰の感情や思いなのかを考え、整理することを繰り返す毎日です。以前に比べ、冷静に自分を捉える事が出来るようになった気がしています。苦しいなあ、キツイなあと思うことも多いですが、児童の「できた!」という言葉を見た時には、この仕事で良かったなと思います。



坂井 貴紀

児童発達学科
4期生

今年の3月に児童発達学科を卒業しました、坂井です。社会人になってからは苦労することがたくさんですが、毎日マイペースに頑張っています。

大学生活を改めて振り返ってみると、とても充実していた4年間だったなと思います。勉強して、実習をして、バイトをして、友達と遊んで、いろいろな経験や思い出が今の僕を支える柱として心の中に残っている、そういった感じです。僕が進んだ道は保育士ではありませんでしたが、それでもどこかで学んだことは生きているのは確かです。また、思い出の故郷である宇部市に遊びに行きたいなと思います。

後輩の皆さん、しっかり勉強して、しっかり遊んで、自分の進むべき道を決めて歩いていってください!



只野 昌美

児童発達学科
4期生

こんにちは。先輩方、後輩の皆さん、そして先生方、在学中は大変お世話になりました。

憧れの保育士になって、一年が経とうとしています。5歳児クラスの副担任として勤めた一年はあっという間でした。初めの頃は、子ども達をまとめることに苦戦したり、自信をなくして涙することもありました。しかし、大学時代の友達や同期と励まし合って、乗り越えることができました。大学時代の友達は同じ夢を追った仲間として、今でもかけがえのない存在です。

後輩の皆さんは、これからいよいよ社会人ですね。不安もあるかと思いますが、これまでの実習を乗り越えられたことや、授業で学んだことを思い出して自信を持って頑張ってください。皆さんが活き活きと働けますよう、応援しています。



山際 達也

人間社会学部 福祉心理学科
第7期卒業

今は、日産プリンス山口販売株式会社の営業として働いています!

車の営業なのですが、営業はあまりいいイメージのない仕事とは思いますが。門前払いはもちろん、怒鳴られたり、罵声を浴びせられることもあります。ですが、幅広い年齢層で、様々な職種の人と関わることが出来るので、人脈がものすごく広がりますし、いろいろな情報を得ることも出来ます。

車の営業なので、車を売ることが本業です。安い買い物ではないので、売るのは大変です。車の知識もないといけませんし、どういった用途、車の乗る人数、他にはどんな車を検討しているのかなど、そういったことも聞き出さないとはいけません。しかし、そういった大変さもある中で、オススメした車に決めていただくと、とても嬉しい気持ちになります!そして納車の際のお客さんの嬉しそうな顔を見ると、また頑張ろうって気持ちにもなります!

お客さんに喜んでいただく仕事をしているという実感や、誇りもあるので、今は満足しています!

まだまだ一人前ではないですが、早く一人前になり、もっと上を目指していけるような営業マンになりたいと思っています!

もし車の買い替え、車が欲しいなという方がいたら、日産プリンス山口販売(株)宇部空港店の山際まで! たまに大学にも営業に顔をだしていますので、一声かけてくださいね! お安くしますよ!!



中野 美和

人間健康学部 看護学科
第2期卒業

卒業して8カ月が経ちますが、まだまだ勉強の日々で、なんと呑気な大学生活を送っていたのかと思います。急性期病棟は毎日忙しいですが、患者さんにできるケアが増えることが嬉しい毎日でもあります。入社当初はついていけないのか不安でいっぱいでした。今は少し心にも余裕ができ、患者を看るということが出来るようになってきました。この時期は国家試験に向けてひたすら勉強をしていると思います。私はギリギリまで勉強が手に付かず、先生方はとても心配されたと思いますが、今からでもやる気になれば絶対合格できます。自分の将来と夢のために、気持ちを切り替えて頑張ってください。苦しいけど人生のたった数ヶ月。来年皆さんに素敵な桜が咲きますように。